



聖ペトロ・聖パウロ

カトリック延岡教会

令和5年3月

ST.Peter & ST.Paul Nobeoka Catholic Church

〒882-0825 宮崎県延岡市須崎町4-3 ☎0982-32-6501◇FAX0982-20-4640◇HPwww.nobeoka-catholic.com

No57

延岡教会年間目標「福音宣教に向けて心を尽くしましょう。」

教皇フランシスコ回勅「兄弟のみなさん」を通して

《グローバルな視野》

ローカル編重のナルシシズムがあり、それは同胞やその文化に対する健全な愛とは違います。そこには、よそ者に対するある種の不安や恐怖から、身を守るべく防御壁を築きたがる閉鎖的な精神が潜んでいます。しかし、・・・他の場所で起きている事を自らに問わなければ、他の文化によって自らを豊かにしなければ、他の民の悲劇に連帯しなければ、健全なローカルとはなりません。こうしたローカルリズムは、取り憑かれたように、いくつかの理念、慣習、保障に自己を閉ざし、全世界から差し出される無数の可能性や美に対して簡単に声を上げられず、真の寛大な連帯に欠けています。こうなるとローカルな暮らしはもはや、実際の受容力が乏しくなり、他のもので補完されなくなり、そのため、発展の可能性が制限され、硬直化して病んでしまうのです。

・・・「グローバルな価値観を持たない文化は、真の文化ではないのです。」人は、考え方や心に余裕がなくなればそれだけ、身を置いている場を囲む現実を解釈しにくくなることを認識しておきましょう。・・・他の文化は、それからの身を守らなければならない敵ではなく、人間らしい暮らしの限りない豊かさを、さまざまに映すものだからです。他のもの、異なるものという観点からの自分自身を見ることにより、各人は、自分という人間とその文化の独自性、つまり、自らの豊かさ、可能性、限界について、認識を深められるのです。ある場所で得られる経験は、異なる文化的背景に生きる他者の経験と「対比的」かつ「調和的」に展開されなければなりません。

・・・生きている文化は、他の場所の要素をもって豊かになることで、複製や単なる反復を行うのではなく、「自分なりに」新しいものを自らへと組み入れるからです。これによって、いずれすべての人の利益となる、あらたな集合体が誕生するのです。

・・・ですからわたしは、先住民族に自分たちのルーツと先祖伝来の文化を大切にしよう勧めたいのです。ただしそれについてははっきりさせておきたいと思います。「いっさいの混交を否定する、全くの閉鎖的、非歴史的、固定化された、先住民主義の提案は、わたしの意図するものではありません。」

・・・世界は、いっさいの文化的強要のない、開かれた文化間で生じる相次ぐ総合によって成長し、新たな美で満たされるのです。

郷土愛と、全人類への・・・愛着、その両者の健全な関係を促すために覚えておくの良いのは、グローバル社会とは諸国の総和ではなく、むしろ各国間の交わりそのもののことであり、いかなる特定集団の出現にも先んじる相互包摂だということです。このグローバルな交わりによって織りなされたものの中へと、この人間集団は組み込まれ、そこで自らの美を見いだすのです。だれもが、それぞれ特定の状況下に生まれますが、それなしには自分自身を完全に理解することは出来ないものとして、自分がより大きな家族の一員であることを知るのです。

この視点が求めるのは、いかなる民族、文化、個人も、独力ですべてを獲得することはできないということに快く同意することです。豊かな人生を築くための構成要素として、他なるものは必要です。限界や不完全さの自覚は、脅威であるどころか、共通の計画を夢見、練り上げるための鍵となるのです。

「人間は限界を持たない限界的存在者」だからです。

★教皇フランシスコの回勅「兄弟の皆さん」を教会報に記載してきました。今後は、大分教区人事異動により着任される主任司祭の意向で、教会報の発信がなされることとなります。

今回をもって、回勅「兄弟のみなさん」の記載は終了となりますが、是非、P118以降の教皇様のメッセージも味わってください。感謝のうちに！

ミサの案内

主 日	平 日
18時30分～(土曜日):延岡教会 6時20分～(日曜日) :聖心ウルスラ修道院聖堂 9時30分～(日曜日):延岡教会	6時20分～ :聖心ウルスラ修道院聖堂 ★10時～(毎月の初金曜日) :延岡教会

◎カトリック大分教区人事について

延岡教会の主任司祭として、木口善孝神父様が任命されました。**着任は、4月2日(日)**となります。なお、木口神父様は、日向教会主任司祭と日向カトリック幼稚園園長も兼任されます。

◎ミサ時間について

4月2日(日)の受難の主日から、木口善孝神父様が主任司祭としてミサを司式されますが、日向教会のミサ司式もあるためミサ時間変更の可能性がります。ミサ時間が決まり次第、お知らせすることになりますのでお待ちください。

◎「性虐待被害者のための祈りと償いの日」について

1. 今年は、3月10日(金)がこの日となります(四旬節第2金曜日)。
2. お祈りをお願いします。

◎司祭叙階式について

1. 3月21日(火)午前11時より、幸 真宏助祭の司祭叙階式が大分教会で行われます。
2. 祈りの花束を、引き続きお願い致します。(3月12日締切となります。)

◎四旬節の「愛の献金」について

四旬節中は、「愛の献金」が行われます。「愛の献金」のための袋をご利用頂き、献金箱へお入れください。